

コーポレート・ガバナンスに関する調査 JCGIndex Survey

締め切り 9月15日(土)

本調査票のコピーをお取りになる場合には原紙の方をご返送下さい

2007年8月1日

JCGR 日本コーポレート・ガバナンス研究所

本調査票は会社四季報CD-ROM2007年夏号(東洋経済新報社)および東京証券取引所ウェブサイトの情報に基づいて会社代表者様にご送付しております。

お問い合わせ先(11月30日まで)

E-mail: fri-jcgr-desk@ml.jp.fujitsu.com

お電話でのお問い合わせはお受けしていません。

一部、個人情報をご記入いただく箇所があります。
詳細はiv頁「個人情報のお取り扱いについて」をご覧ください。

©本質問票の著作権は日本コーポレート・ガバナンス研究所にあります。
いかなる場合においても無断で引用・転載等を行うことはできません。

貴社の概要をお教え下さい

1. 企業名		
2. 株 主	①三分の一以上を 保有する親会社	a. あり b. なし
	②三分の一以上を 保有する家族また は個人大株主	a. あり b. なし
	③外国人持株比率	%
3. 最高経営責任者	①年齢 歳	②就任時期 西暦 年 月
	③主なキャリア (複数回答可)	a. 製造 b. 営業・マーケティング c. 財務・経理 d. 人事 e. 企画 f. 国際 g. その他 ()
	④海外勤務の有無	a. あり (合計 年間) b. なし
	4. 貴社はいわゆる外資系の会社ですか	a. はい b. いいえ
5. 回答者	①お名前	
	②部署・肩書き	
	③電話番号	
	④メールアドレス	

※上表の一部でご記入いただく個人情報につきましては本調査（今回と将来実施の各回）以外の目的には使用いたしません。iv頁「個人情報のお取り扱いについて」の内容をご確認・ご了承頂いたうえでご記入いただきますようお願いいたします。

貴社のコーポレートガバナンス・インデクスの公表について

ご回答に基づき、われわれは貴社のコーポレート・ガバナンス・インデクス（JCGIndex）を算出します。上位50%につきましては会社名とJCGIndexを公表させていただきたいと考えております。この可否につきまして確認のため下記「□」のいずれかにチェックをお願いいたします。

承認する

承認しない

Part I 会社の目標と最高経営責任者のリーダーシップ

<このPartは最高経営責任者がご自身でお答え下さい>

【1】貴社は、会社目的を達成するための財務指標として、次の項目の重要性をどのように評価していますか。該当する数字を○で囲んでください。

	小←重要性→大
a. 売上高	1 — 2 — 3 — 4 — 5 — 6 — 7
b. 市場シェア	1 — 2 — 3 — 4 — 5 — 6 — 7
c. 営業利益	1 — 2 — 3 — 4 — 5 — 6 — 7
d. 経常利益	1 — 2 — 3 — 4 — 5 — 6 — 7
e. 当期純利益	1 — 2 — 3 — 4 — 5 — 6 — 7
f. EPS（一株当たり利益）	1 — 2 — 3 — 4 — 5 — 6 — 7
g. キャッシュフロー	1 — 2 — 3 — 4 — 5 — 6 — 7
h. 売上高利益率	1 — 2 — 3 — 4 — 5 — 6 — 7
i. ROA	1 — 2 — 3 — 4 — 5 — 6 — 7
j. ROE	1 — 2 — 3 — 4 — 5 — 6 — 7
k. 資本コスト控除後の利益	1 — 2 — 3 — 4 — 5 — 6 — 7
l. 株価	1 — 2 — 3 — 4 — 5 — 6 — 7
m. その他（_____）	1 — 2 — 3 — 4 — 5 — 6 — 7

【2】前問【1】の財務指標のなかで、中長期的目標としてもっとも重視している指標を
一つだけ選んで記号でお答えください。

(_____)

【2-1】その指標について具体的な数値を定め、社外に公表していますか。

- a. 定め公表している (数値 : _____)
- b. 定めているが公表していない
- c. 定めていない

【3】貴社においては、最高経営責任者の業績評価を、具体的な数値基準によって行っ
ていますか。

- a. 前問【2】の指標を基準として最高経営責任者の業績評価を行っている
- b. 前問【2】の指標とは関係なく最高経営責任者の業績評価を行っている
主な評価基準は次の通りである

(_____)

- c. 具体的な指標や目標値による業績評価は行っていない

【4】貴社においては、最高経営責任者の報酬は、前問【3】の業績評価に基づいて決め
られていますか。

a. はい

【4-1】最高経営責任者の報酬のうち、業績連動部分は全報酬のおよそ
何%ですか。

(_____ %)

【4-2】最高経営責任者に対する報酬決定方法は明文化されていますか。

- a. はい
- b. いいえ

b. いいえ

【5】会社全体の中長期的な目標を達成できないことが明らかになったとき、あなたは最高経営責任者としてどのような行動をとりますか。次の中から、もっとも近いものを一つだけお選びください。

(その原因が必ずしも外部的な要因だけではない場合を想定してお答えください。)

- a. 計画および目標数値を改訂する
- b. 達成できなかった理由を公表し説明する
- c. 予め定められた方式に基づき報酬が減額される
- d. 進退を取締役会の判断に委ねる
- e. 最高経営責任者として責任をとって辞任する

【6】最高経営責任者であるあなたは、後継者を育成する計画を自ら定めていますか。

a. はい

【6-1】その計画を取締役会あるいは指名委員会等に随時報告していますか。

- a. はい
- b. いいえ

b. いいえ

【7】貴社においては、最高経営責任者の後継者を決定する実質的な権限を持っているのは、次の役職・組織のうちでどれですか。一つだけ選んで記号を○で囲んでください。

- a. 最高経営責任者自身
- b. 会長
- c. 相談役（顧問）・前会長・前最高経営責任者等
- d. 取締役会・指名委員会
- e. 人事・経営企画部門等
- f. 従業員
- g. 親会社、メインバンク、取引先等
- h. その他

【8】貴社においては、取締役会が、最高経営責任者の意に反して、最高経営責任者を解任することが実際に（法律上でなく）可能だと思いますか。

- a. はい
- b. いいえ

【9】 貴社は、最高経営責任者に、一定数以上の自社株保有を義務づけていますか。

- a. 義務づけている (_____ 株以上)
- b. 義務づけていない

【10】 「株式会社のガバナンスは株主にある」という主張がありますが、これに対する最高経営責任者としてのお考えは、次のどれにもっとも近いですか。

- a. そのとおりであり、株式会社は株主の利益を優先的に追求すべきである
- b. 理念としては正しいが、日本の企業の実情には合わない
- c. そのような考え方は間違っている
- d. その他

Part II コーポレート・ガバナンスへの取組み

<このPartは最高経営責任者がご自身でお答え下さい>

【11】貴社においては、次のステークホルダーの観点はどの程度重視されていますか。該当する数字を○で囲んでください。

小←重要性→大

- | | |
|-----------------|---------------------------|
| a. 顧客 | 1 — 2 — 3 — 4 — 5 — 6 — 7 |
| b. 供給業者・取引先 | 1 — 2 — 3 — 4 — 5 — 6 — 7 |
| c. 従業員 | 1 — 2 — 3 — 4 — 5 — 6 — 7 |
| d. 経営者 | 1 — 2 — 3 — 4 — 5 — 6 — 7 |
| e. 債権者（メインバンク等） | 1 — 2 — 3 — 4 — 5 — 6 — 7 |
| f. 株主 | 1 — 2 — 3 — 4 — 5 — 6 — 7 |
| g. 地域・環境等 | 1 — 2 — 3 — 4 — 5 — 6 — 7 |
| h. 政府（監督官庁等） | 1 — 2 — 3 — 4 — 5 — 6 — 7 |
| i. その他（_____） | 1 — 2 — 3 — 4 — 5 — 6 — 7 |

【11-1】貴社においてもっとも重視されているステークホルダーを、重要な順に三つまで、記号でお答えください。

- ①（_____） ②（_____） ③（_____）

【12】貴社は、コーポレート・ガバナンス実践のための規程（たとえばコーポレート・ガバナンス原則、コーポレートガバナンス・ガイドライン等）を明文化していますか。

a. 明文化している

【12-1】貴社においては、コーポレート・ガバナンスが株主の観点からであることを明確に定めていますか。

- a. はい
b. いいえ

【12-2】それをインターネット等で開示していますか。

- a. はい
b. いいえ

b. 明文化していない

【13】 貴社においては、コーポレート・ガバナンスの実践状況を常時監視していますか。

a. 監視している

【13-1】 担当の役職あるいは組織はどれですか。一つだけお選び下さい。

- a. 取締役会または取締役会の中の委員会等
- b. 最高経営責任者またはその命を受けた担当部署
- c. 監査役・監査役会
- d. その他

b. 監視していない

【14】 貴社は買収防衛策（あるいは敵対的買収防衛をも考慮に入れた企業価値向上策のよ
うなもの）を導入していますか。

a. はい

【14-1】 どのような防衛策ですか。

- a. 信託型ライツプラン^(*)
- b. 事前警告型ライツプラン
- c. 定款変更による授権株式数拡大または取締役数削減
- d. 株式持合
- e. その他

【14-2】 防衛策の導入にあたり株主総会の承認を得ましたか。

- a. はい
- b. いいえ

【14-3】 導入した防衛策について定期的に株主総会の承認を得る旨を定めて
いますか。

- a. はい
- b. いいえ

【14-4】 敵対的買収の提案を受けたとき、防衛策の発動の是非は独立の委
員会の判断を尊重して行われることになっていますか。

- a. はい
- b. いいえ

b. いいえ

(*) ライツプランとは、買収者以外の株主に新株予約権など、株式を買う権利（right）
を与える防衛策をいいます。

Part III 取締役会とその構成

【15】 貴社の取締役は何人ですか。 (_____人)

【15-1】 そのうち社外取締役は何人ですか。 (_____人)

【15-2】 そのうち**独立**^(*)な社外取締役は何人ですか。 (_____人)

【16】 貴社は、社内取締役の選任基準を明文化していますか。

- a. 明文化している
- b. 明文化していない

【17】 貴社は、社外取締役の選任基準を明文化していますか。

- a. 明文化している
- b. 明文化していない

【18】 貴社がすでに社外取締役を採用している場合、社外取締役に期待するもっとも重要な役割・機能は、次のどれにもっとも近いですか。 一つだけお選びください。

- a. 経営に対する外部者としての視点・情報・アドバイスなど
- b. 外部に対する透明性による経営の規律の確保
- c. 株主の観点からの経営者の意思決定・執行に対する監督機能
- d. その他

(*) **独立**とは、株主以外のステークホルダーからは中立で、純粋に株主の立場から行動できることをいいます。「改訂コーポレート・ガバナンス原則」（日本コーポレート・ガバナンスフォーラム）は、次のような者は独立な取締役（監査役）に該当しないと規定しています。

- ① 当該会社とその親会社・子会社およびこれに関連する会社（以下、会社等という）の常勤監査役、経営執行者および従業員である（あった）者、および従業員を除くそれらの縁故者。「縁故者」の基準は各企業の判断に委ねられる。
- ② 現在、会社等へ法律、会計、戦略等の知的サービスを提供している者（弁護士、会計士、コンサルタント等）
- ③ 現在、会社等の主要な顧客、および会社等の主要取引先（金融機関を含む）である者。「主要」の解釈は各企業の判断に委ねられる。

【19】 貴社は委員会設置会社ですか、それとも監査役会設置会社ですか。

a. 委員会設置会社である

【19a-1】 監査委員は総数で何人ですか。 (_____人)

【19a-2】 そのうち社外取締役は何人ですか。 (_____人)

【19a-3】 そのうち**独立***な社外取締役は何人ですか。 (_____人)

【19a-4】 監査委員の職務権限は文書で規定されていますか。

- a. はい
- b. いいえ

【19a-5】 監査委員の指示で動く独立なスタッフが存在しますか。

- a. はい
- b. いいえ

【19a-6】 監査委員は、監査業務の一環として、最高経営責任者と定期的に会合を持っていますか。

- a. はい (年 _____回)
- b. いいえ

⇒【20】にお進みください。

b. 監査役会設置会社である

【19b-1】 貴社の監査役は何人ですか。 (_____人)

【19b-2】 そのうち社外監査役は何人ですか。 (_____人)

【19b-3】 そのうち**独立***な社外監査役は何人ですか。 (_____人)

【19b-4】 常勤の社外監査役は何人ですか。 (_____人)

【19b-5】 監査役の職務権限は文書で規定されていますか。

- a. はい
- b. いいえ

【19b-6】 監査役の指示で動く独立なスタッフがいますか。

- a. はい
- b. いいえ

【19b-7】 監査役は常務会・経営委員会等にも出席していますか。

- a. はい
- b. いいえ

【19b-8】 監査役は監査業務の一環として最高経営責任者と(定期的に)会合を持っていますか。

- a. はい (年 _____回)
- b. いいえ

⇒【20】にお進みください。

*「独立」の定義についてはP.7脚注を参照

【20】 貴社の取締役会には、報酬委員会またはそれに相当する機関がありますか。

a. ある

【20-1】 メンバーは何人ですか。 (_____人)

【20-2】 そのうち何人が社外取締役ですか。 (_____人)

【20-3】 そのうち**独立***な社外取締役は何人ですか。 (_____人)

b. ない

【21】 貴社の取締役会には、指名委員会またはそれに相当する機関がありますか。

a. ある

【21-1】 メンバーは何人ですか。 (_____人)

【21-2】 そのうち何人が社外取締役ですか。 (_____人)

【21-3】 そのうち**独立***な社外取締役は何人ですか。 (_____人)

【21-4】 最高経営責任者もメンバーですか。

a. はい

b. いいえ

【21-5】 委員長は誰ですか。

a. **独立***な社外取締役

b. **独立***でない社外取締役

c. 最高経営責任者

d. その他

【21-6】 執行役または執行役員の選任に何らかの形で関わっていますか。

a. はい

b. いいえ

b. ない

* 「独立」の定義についてはP.7 脚注を参照

【22】 貴社の取締役会には、ガバナンス委員会^(*)に相当する機関がありますか。

a. ある 名称 (_____)

【22-1】 メンバーは何人ですか。 (_____ 人)

【22-2】 そのうち何人が社外取締役ですか。 (_____ 人)

【22-3】 そのうち**独立***な社外取締役は何人ですか。 (_____ 人)

b. ない

【23】 貴社においては、議長として取締役会を主宰しているのは誰ですか。

a. 最高経営責任者

b. 取締役会の会長 (最高経営責任者とは別の)

c. **独立****な社外取締役

d. **独立****でない社外取締役

e. その他

【24】 貴社においては、取締役会の開催前に、付議される議案および関連資料が、社外取締役を含む全取締役に配布されますか。

a. はい

b. いいえ

(*) **ガバナンス委員会**とは、自社のコーポレート・ガバナンスのあり方が適切に定められ、かつ実現されているかを評価する委員会をいいます。

(**) 「独立」の定義についてはP.7の脚注参照。

Part IV 経営執行の体制

【25】 貴社は、執行役または執行役員の制度を導入していますか。

- a. はい
- b. いいえ

【26】 貴社においては、各部門（事業部、カンパニー、子会社等）の業績目標を具体的に定め、目標管理を行っていますか。

- a. はい
- b. いいえ

【27】 貴社は、投資決定や業績評価に資本コスト^(*)を用いていますか。記号を○で囲んで下さい（複数回答可）。

- a. 投資決定の際、DCF法を採用している
- b. 業績評価の際、毎期の利益と資本コストとから計算される指標を使用している
- c. 資本コストは用いていない
- d. その他（ _____ ）

【28】 貴社には、企業全体の観点からのリスク管理（ERMなど）のあり方を決め、統括する部署あるいは委員会がありますか。

- a. はい
- b. いいえ

^(*) 資本コストとは、株主資本（自己資本）および負債に対して支払うべき対価（投資収益率）を加重平均したもので、WACC（加重平均資本コスト）とも呼ばれます。

【29】 貴社においては、全社員の行動規準となる企業倫理が明文化されていますか。

a. はい

【29-1】 それをホームページ等で開示していますか。

a. はい

b. いいえ

【29-2】 企業倫理の実践を推進し監視する部署がありますか。

a. はい

b. いいえ

b. いいえ

【30】 貴社においては、貴社の社会的責任のあり方が明文化されていますか。

a. はい

【30-1】 それをインターネット等で開示していますか。

a. はい

b. いいえ

b. いいえ

【31】 貴社においては、職務規準（job description）のような形ですべての職務および職掌（各従業員の職務の範囲）の内容と遂行方法が文書により具体的かつ詳細に規定されていますか。

a. はい

b. いいえ

【32】 職務等が規程通り遂行されるように、自己チェック、相互チェックあるいは上司のチェック等の方法を定めた体系を内部統制システムとよぶことにします。貴社にはこれらのチェックの方法が具体的に定められ明文化されていますか。

a. はい

b. 部分的に、あるいは部署によってはある

c. ない

【33】内部統制システムが機能しているか否かを監視し、必要に応じて是正行動をとらせる組織を内部監査部門とよびます。貴社には内部監査部門がありますか。

a. はい

【33－1】内部監査部門の最終的な責任者は誰ですか。

a. 最高経営責任者

b. 担当役員

c. その他（_____）

【33－2】内部監査に関する報告を作成していますか。

a. 作成し事業報告に掲載している

b. 作成しているが事業報告には記載していない

c. 作成していない

【33－3】内部監査部門は、監査役会あるいは監査委員会に対して定期的に報告を行っていますか。

a. 作成し事業報告に掲載している

b. 作成しているが事業報告には記載していない

b. いいえ

【34】貴社にはコンプライアンス（法令、社会的規範、社内規則等を遵守すること）を推進し監視する組織がありますか。

a. はい

b. いいえ

【35】貴社には内部通報制度がありますか。

a. はい

【35－1】外部者（弁護士など）が通報先になっていますか。

a. はい

b. いいえ

b. いいえ

Part V 経営執行の評価と報酬制度

【36】 貴社においては、最高経営責任者の報酬決定方法あるいは報酬額は、誰によって、あるいはどこで決められますか。もっとも影響力が大きいものの記号を一つだけ○で囲んでください。

- a. 最高経営責任者自身
- b. 取締役会またはその報酬委員会
- c. 人事部等の担当部門
- d. その他 (_____)

【36-1】 貴社は最高経営責任者の報酬の決定方法を定めるにあたって他社の動向等を参考にしましたか。

- a. はい
- b. いいえ

【37】 貴社は、最高経営責任者の個別報酬に関する開示状況は次のどれにもっとも近いですか。

- a. 報酬算定方式を公表している
- b. 報酬額を公表している
- c. 報酬算定方式および報酬額の双方を公表している
- d. 公表していない

【38】 貴社は、ストック・オプション制度を導入していますか。

- a. はい
- b. いいえ

【39】 貴社の役員に対する退職慰労金制度はどのようなものですか。

- a. 在任期間に応じた金額を払う
- b. 在任中の業績に連動した金額を払う
- c. 廃止し在任中の報酬を増額した
- d. 廃止し在任中の業績連動報酬に振り替えた
- e. 廃止した
- f. もともとなかった

【40】 貴社は、質問【2】（Page 2）の財務指標をブレイクダウンして、事業部門の目標値を定めていますか。

a. はい

【40-1】 この目標値を基準に事業部門の業績を評価していますか。

a. はい

b. いいえ

【40-2】 事業部門長の報酬はこの目標値を基準にした業績評価にリンクしていますか。

a. はい

b. いいえ

【40-3】 部門の目標値が達成されなかったとき事業部門長は解任されますか。

a. はい

b. いいえ

b. いいえ

Part VI 連結子会社の管理

(Part VI の前提質問) 貴社には連結子会社がありますか。

- a. ある b. ない (Part VII にお進みください。)

【41】 貴社においては、連結子会社に対する管理責任者は、どの役職または組織ですか。

- a. 最高経営責任者
b. 担当役員
c. 子会社管理の担当部門
d. その他 (_____)

【42】 連結子会社の業績目標として、財務指標の具体的な数値が用いられていますか。

- a. 具体的な数値目標を課している

【42-1】 子会社の最高経営責任者に対して目標に基づいた業績評価を行っていますか。

- a. はい
b. いいえ

【42-2】 子会社の最高経営責任者に対して上の業績評価に基づいた報奨を行っていますか。

- a. はい
b. いいえ

- b. 具体的な数値目標は課していない

Part VII 株主その他とのコミュニケーション

【43】 貴社の株主総会の日程と議案は、インターネットを通して事前に入手可能ですか。

- a. はい
- b. いいえ

【44】 貴社の株主総会は、いわゆる集中日およびその前後の日を避けて開催されていますか。

- a. はい
- b. いいえ

【44-1】 過去3年間の株主総会の平均開催時間はどのくらいですか。

(_____ 時間 _____ 分)

【45】 貴社においては、インターネットで議決権を行使できますか。

- a. はい
- b. いいえ

【46】 貴社にはIR担当組織がありますか。

- a. はい
- b. いいえ

【47】 貴社のIRの目的は、あえて一つに絞るとすれば次のどれにもっとも近いですか。

一つだけ選んで記号を○で囲んでください。

- a. 企業の知名度・イメージ等の向上
- b. 企業戦略等の周知
- c. 適正な株価形成あるいは資本コストの適正化
- d. 経営者自身に対する信頼の獲得
- e. 望ましい株主の獲得・望ましい株主構成の実現
- f. その他
- g. IRは行っていない

【48】 貴社の最高経営責任者は、国内で定期的に株主・アナリスト等に会っていますか。

- a. はい
- b. いいえ

【49】 貴社の最高経営責任者は、海外で定期的に株主・アナリスト等に会っていますか。

- a. はい
- b. いいえ

【50】 貴社は、財務諸表および株主・アナリスト等とのIRミーティングの資料をインターネットで公開していますか。

- a. 財務諸表のみインターネットで公開
- b. IRミーティングの資料のみインターネットで公開
- c. 財務諸表、IRミーティング資料ともインターネットで公開
- d. いずれもインターネットでは公開していない

ご協力大変ありがとうございました。